

2019.3改訂

# 自主防犯パトロールマニュアル

防犯のまちづくり



みんながでつくろう安心のまち

埼玉県警察本部生活安全部  
生活安全総務課地域安全対策推進室

## 自主防犯パトロールの目的

自主防犯パトロールの目的は、事件事故の発生を未然に防止することが大きな目的ですが、そのために、

- 自らの安全は自ら守るという考えを高めること
- 犯罪者を寄せつけない地域をつくること
- 地域住民の防犯意識を醸成すること

が重要となります。



## 自主防犯活動の基本的な心構え

- 気楽に！  
気負わず、肩肘張らず、日常の生活の一部として気楽に取り組みましょう。
- 気長に！  
気長に続ければ、顔見知りが増えて地域の輪が広がり、犯罪の起きにくい地域がつくられていきます。
- 無理せず！  
パトロール中に事故や怪我をしては、活動の継続が困難ですので、危険を感じた場合は、無理せず、警察に通報しましょう。

## 自主防犯パトロールの始め方

- 仲間を集めましょう！

自治会・町内会・PTAなど地域に居住する人や勤務する人で、パトロールのできる人を集めましょう。

- パトロール隊の名称を決めましょう！

みなさんがやる気になる名前をつけましょう。

- リーダーを決めましょう！

パトロールを効果的に行うため、推進責任者・副責任者を決めましょう。

- パトロールの方法を決めましょう！

実施にあたり、どのような方法（時間帯・地域・班編成など）でパトロールをするか決めましょう。

- 警察からの情報を参考にしましょう！

警察署や交番などが発信する犯罪発生情報などを参考にして、パトロールしましょう。

- パトロールすることを知らせましょう！

地域の協力を得るために回覧板等を活用して、どのようにパトロールするか地域の人に知らせましょう。また、自治体や警察にもお知らせ下さい。

- 既にパトロールを実施しているグループとの連携を図りましょう！

既に活動しているグループと情報交換をすることにより、効果的な活動を展開することができます。



## 自主防犯パトロールの服装・持ち物

### ○ 服装

パトロールを実施する際は、蛍光色等の目立つ服装で実施して下さい。

団体として活動する際は、統一的な服装とすることで、

- ・ 犯罪を犯そうとする者や不審者に対する警告
- ・ パトロール中であることのアピール
- ・ 自身の安全と交通事故防止

に効果的です。

### ○ 携行品

- ・ 腕章・夜行チョッキ・タスキなど

パトロール中であることを地域のみなさんへ知らせるために、「パトロール中」と記載した腕章などが効果的です。

- ・ 懐中電灯

夜間活動時のアピールや危険回避のために携行しましょう。

- ・ ホイッスル、防犯ブザー

危険を感じたり、事件を目撃した時などに鳴らしてください。

- ・ 反射材

反射材を装着することで、交通事故防止に役立ちます。

- ・ メモ帳

不審者（車）を目撃した際は、特徴や危険箇所などをメモしてください。

※ メモを元にパトロール日誌を作成し、不審者の出没地点や危険箇所などの情報を共有しましょう。

※ パトロールを実施する際に、護身用具は、絶対に所持しないようにお願いします。

法令に問われる場合があります。



## 自主防犯パトロールのポイント

### ○ 見せるパトロール

パトロールをしていることをみんなに見せることによって、犯罪者が近寄りづらくなり、犯罪が起きにくい環境になります。

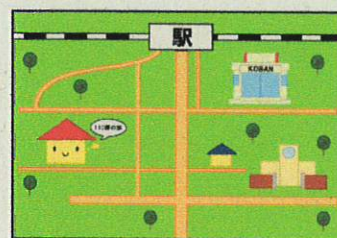
### ○ 子どもの行動範囲の警戒

通学路や公園など子どもが多く集まる場所を警戒することで、犯罪者が近づけなくなり、子どもが安心して通学することや遊ぶことができるようになります。



### ○ 把握した情報をみんなに知らせる

パトロールをして把握した情報（危険な場所など）を地図に示した「地域安全マップ」を作成して配布するなどして、みんなに知らせれば防犯に対する関心が高まり、犯罪や事故の抑止効果が高まります。



### ○ ごみの不法投棄場所などの清掃

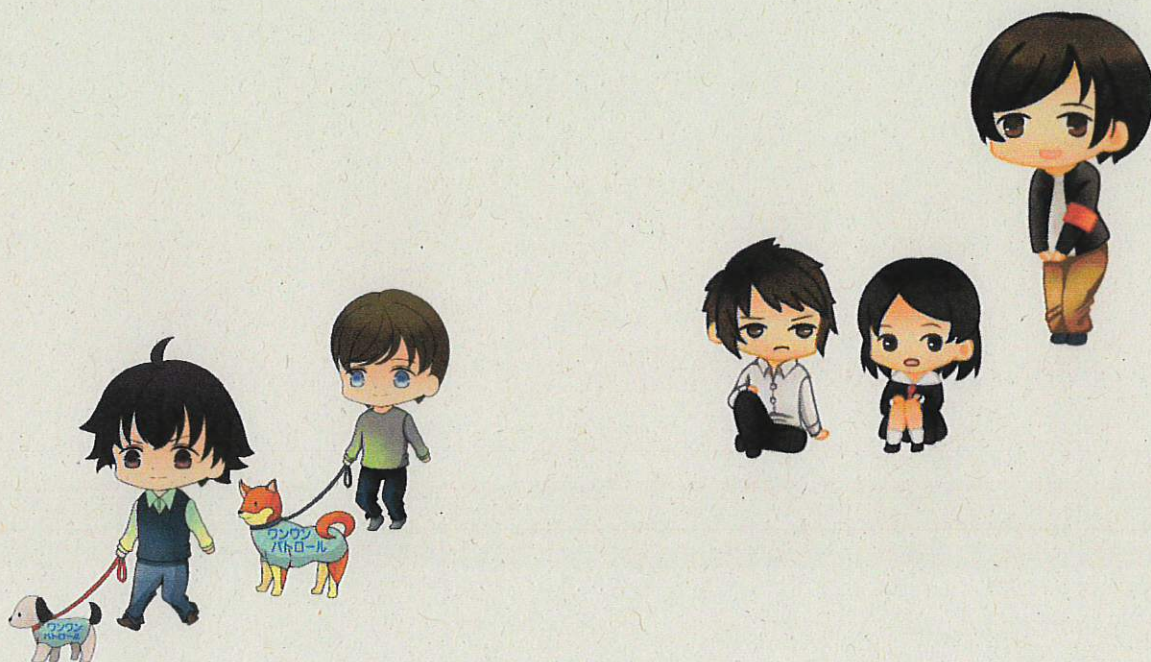
ごみが不法に投棄されている場所や落書きされている場所を清掃、消去することにより、地域監視の目が行き届いているとみなされ、犯罪が起きにくい環境になります。

## 自主防犯パトロールの具体的内容

自主防犯パトロールの具体的内容は、

- 地域住民への声かけや防犯指導
- 非行防止や子どもへの被害防止を目的とした青少年等への声かけ
- 犯罪や事故が発生しやすい危険な場所の点検や警察等への通報
- 犯罪や事故などを発見した際の警察などへの通報
- 不審者（車）などを発見した際の警察への通報
- 幼児や小学生等の通学路のパトロール
- 迷子や傷病者等の要救護者を発見した際の警察などへの通報と一時的な保護などがあります。

※ 警察官の行うパトロールとは、異なりますので、事件事故などを目撃した際は、実力行使などをせず、警察へ通報して下さい。



## 自主防犯パトロールの方法

### ○ 継続して行いましょう！

継続することで、「地域を見守る目」が行き届き、犯罪が起きにくい環境になるからです。

### ○ 可能な範囲で行いましょう！

無理をしないで、可能な時間帯・区域で行うことが継続する秘訣です。

仲間を誘って腕章などをつけて、犬の散歩などをするだけでも立派な防犯パトロールになります。

### ○ パトロールしていることがわかるような服装で行いましょう！

統一の腕章、帽子など目立つ服装で行いましょう。

### ○ 2～3人以上の複数でパトロールしましょう！

複数で行うことにより、防犯に関して多くのことを発見することが可能となります。また、万一、事件事故の現場に遭遇した場合に役割を分担することができます。

### ○ 声かけをしましょう！

犯罪者などは、声をかけられることを嫌がります。出会った人には、積極的に「こんにちは」、「こんばんは」などと挨拶をしましょう。また、声をかけあうことによって、地域の連帯感が生まれます。

### ○ 最新情報を入手しましょう！

ただパトロールするだけでなく、パトロールを通じて把握した危険な場所などの情報を交換しましょう。

また、管轄警察署生活安全課で最新の犯罪情報を入手することで、より効果的なパトロールができます。

警察本部においても情報をタイムリーに発信をしています。

詳しくは、12ページをご覧ください。

### ○ 広報活動

パトロールの結果からわかった危険場所などについては、地図に示すなどして、回覧板や掲示板を利用して広報することにより、犯罪の抑止に効果があります。

## 自主防犯パトロールの着眼点

パトロールを通じて、地域の安全を守りながら、自分たち地域の環境について、点検しましょう。

そして、事件事故が発生するおそれが高いと思われる「危険な場所」を把握して、地域ぐるみで改善していくことが大切です。

- 防犯灯の整備が必要な場所はないか？

暗い道は、痴漢やひったくりが発生する危険性が高くなるからです。

- 通学路に異常はないか？

子どもの安全を守るためには、不審者や不審車両がないかなど、登下校時間帯や遊戯時間帯に配慮したパトロールが必要です。

- 公園などの遊び場に異常はないか？

子どもが安心して遊べるよう、公園などの遊び場を警戒することが必要です。夕暮れ時になっても子どもが遊んでいたら、声掛けを行い帰宅させましょう。また、公園の樹木の剪定などを行い、見通しをよくすることも必要です。

- 少年の溜り場となっている場所はないか？

公園や店先など、少年の溜り場となっている場所がどこか把握しましょう。溜り場から非行が広がっていくからです。

- 廃屋や空き家などに異常はないか？

廃屋や空き家などは、犯罪の温床となったり、少年の溜り場となったりする危険性が高いので、管理者などへ改善の働きかけをしましょう。

- 落書きや不法投棄はないか？

落書きや投棄されたごみなどを放っておくと、これらが地域の※「割れ窓」となって、その地域のモラルが低下し、地域の環境も悪化します。

環境の悪化は犯罪の増加につながりますので、地域で早めに措置しましょう。

- 水難事故の発生するおそれはないか？

河川・用水・ため池など、水難事故が発生するおそれのある場所を確認し、改善を働き掛けましょう。危険な遊びをしている子どもには、声掛けをしましょう。

※ 割れ窓理論～アメリカ合衆国ニューヨーク市が採用した犯罪抑止理論。

アメリカの犯罪学者ジョージ・ケリング博士により提唱されたもので、1枚の割れた窓を放置すると、その建物は管理されていないと思われ、割られる窓ガラスが増え、その建物全体が荒廃し、いずれ街全体が荒れ、犯罪が増加・凶悪化するという理論。



## 自主防犯パトロール実施上の注意点

### ○ 交通事故防止！

パトロールの際は、交通ルールを守り、懐中電灯や反射材などを活用して、交通事故に遭わないように十分注意しましょう。

### ○ 危険なことはしない！

他人の家をのぞき込んでいる不審者（車）を発見したり、事件を目撃したら、無理な追跡や危険なことをせず、不審者（車）の特徴、車のナンバー、逃走方向などをメモして警察に通報しましょう。

### ○ プライバシーを尊重しましょう！

誰もが自分の家庭のことは干渉されたくないものです。他人の家庭のプライバシーをみだりに干渉しないよう注意して下さい。また、活動を通じて他人の家庭のプライバシーを知った時は、不用意にそれをもらさないようにしましょう。

### ○ 少年に対する時は、「健全育成の精神」を忘れずに！

少年を頭ごなしに怒らず、わが子に諭すように優しく接しましょう。寂しい状況の少年が、愛情のある大人からの声かけを待っていることを忘れないで下さい。

### ○ 保険に入りましょう。

パトロール中に思わぬ事故に遭遇し、負傷することも考えられますので、ぜひ、ボランティア保険への加入をお勧めします。ボランティア保険につきましては、地元警察署生活安全課に相談して下さい。

## 自主防犯パトロール活動計画（例）

項 目	内 容
団 体 名	〇〇地区パトロール隊
実 施 者	推進責任者〇〇太郎、副責任者〇〇次郎、〇〇三郎
パトロールの 時間・区域・班編成 などの策定	<p>1 日時            1班：〇月〇日午後2時～午後3時            2班：〇月〇日午後3時～午後4時など            ※ 発生の多い時間などを選定</p> <p>2 区域            〇〇一丁目地内            ※ 〇犯罪の発生状況などに応じて実施            〇 地区を班ごとに分担して実施            〇 登下校時間帯は、通学路を重点的に実施</p> <p>3 班編成            1班の〇〇太郎と〇〇次郎、〇〇三郎が従事            ※ 〇 一班を3～4名で編成する            〇 班の中でパトロール・リーダーを選定する</p> <p>4 計画の策定にあたって            〇 責任者は、翌月のパトロール計画を策定し、月初めに構成員に回覧し、それぞれの都合のよいところに記名してもらう。            〇 全員の記入終了後、概ね毎月25日までに翌月の計画表を関係者に配布して知らせる。</p>
実 施 要 領	<p>1 原則として、数名で徒歩により実施する。</p> <p>2 パトロールの際は、腕章などを着け、出会った人には、積極的に「声掛け・挨拶」を励行する。            夜間は、反射材やライトを使用する。</p> <p>3 不審者や不審車両は必ずメモする。            事件を目撃した場合は、すぐに110番通報する。</p> <p>4 交通事故には、十分注意する。</p> <p>5 パトロール終了後は、次のパトロール・リーダーに腕章などを引き継ぐ。</p> <p>6 定期的に検討会を開催して、問題点、改善点などを話し合う。また、警察との情報交換を実施する。</p>

※これは、一例ですから、ご自分の地域に合った方法を計画してください。

### 自主防犯パトロール実施結果（例）

項 目	内 容
団 体 名	〇〇地区パトロール隊
実 施 日 時	平成〇〇年〇月〇日午後〇時から〇時までの間
実 施 場 所	〇〇1丁目地内
実 施 者	推進責任者〇〇太郎、副責任者〇〇次郎、〇〇三郎
実 施 結 果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 〇〇公園で高校生が喫煙していたので注意した。</li> <li>・ 自転車利用の女性やお年寄りにひったくりの注意喚起を行う。</li> <li>・ 〇〇地区の安全点検を実施した。</li> <li>・ 〇〇河川敷を確認するも誰もいなかった。</li> <li>・ 前日のパトロール班の引き継ぎにあった不審者出没地点をパトロールするも異常なし。</li> </ul>
連 絡 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 〇〇地区付近で不審な男が徘徊しているとの情報があった。</li> <li>・ 〇〇地区の街灯が切れていたため、〇〇市役所に連絡予定。</li> </ul> <p>※ 次にパトロールをする班の参考になるような情報を伝達。</p>
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 停止灯が破損したので、修繕を依頼</li> </ul>

※これは、一例ですから、ご自分の地域に合った方法を計画してください。

# 110番通報のポイント



1

1

0

いち早くいそがず慌てず れい静に

## 110番通報するときの重要なポイント

### 1. 事件ですか、事故ですか？



「どろぼうの被害にあった。」  
「交通事故にあった。」など、  
事件なのか、事故なのか、簡単  
にお話してください。

### 2. それはいつですか？



「今から〇分前」「〇時〇分頃」  
などと、事件や事故の発生し  
た時刻をお話してください。

### 3. 場所はどこですか？



「市町村名」「所在地」「自印」  
「電柱番号」など、事件や事故が  
発生した場所をお話してください。

### 4. 犯人を見ましたか？



「犯人の人数」「年齢」「服の色」  
「凶器の種類」「逃げた方向や乗  
り物」などを、警察官の指示に  
従いお話してください。

### 5. 現場はどうなっていますか？



「けが人の有無」「被害の状況」  
などを、警察官の指示に従って  
お話してください。

### 6. あなたの事を教えてください



〇〇〇〇です。  
住所は…  
電話番号は…  
携帯番号は…

あなたの住所とお名前、自宅の  
電話番号、又は使っている携帯  
電話番号を教えてください。

緊急時以外の相談は **悩むよりかけて安心 #9110**

◎聴覚に障害のある方、又は言葉が話せない方はご利用下さい。

メール110番 ◆◆メールアドレス◆◆

<http://saitama110.jp/>

FAX110番 ◆◆◆FAX番号◆◆◆

0120-264-110 (ふあつくすでむすぶしんらい110番)

QRコード



埼玉県警察本部

# 埼玉県警察が発信している 5つの犯罪・防犯情報ツール

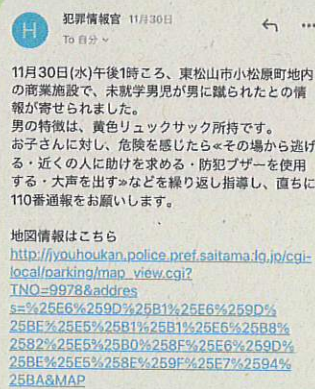
埼玉県警察では、県民の皆様が、地域の犯罪発生状況を踏まえた防犯対策ができるよう、県内で発生している子どもや女性を狙った不審者情報や重要凶悪事件などの情報をタイムリーにお届けしています。

各ツールの登録・フォローはこちらから！



## 犯罪情報官NEWS 埼玉県警察メールマガジン

携帯電話やスマートフォンのメールアドレス宛てに情報をお届けします。



## Yahoo!防災速報

「Yahoo! 防災速報」のアプリに地図情報も併せてお届けします。



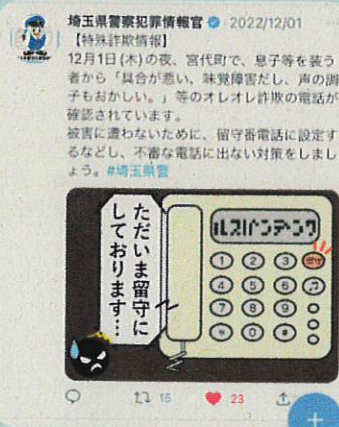
<http://jyouhoukan.police.pref.saitama.lg.jp/b/9978/692733/71677>

上記URLまたは二次元コードから空メールを送信してください。返信メールが届いたら、メールに記載されているURLを選択して登録画面に移ります。希望の情報、地域等を選択し、登録ボタン押せば登録完了です。※メール受信制限をしている方は制限解除してください。

二次元コードから「App Store」又は「Google Playストア」で、アプリをダウンロードしてください。※地域の設定を埼玉県内の市町村に設定する必要があります。

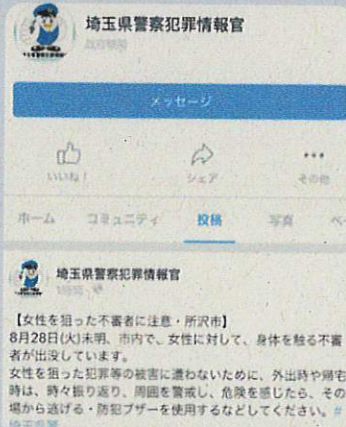
## Twitter (@spp\_jyouhoukan)

犯罪・防犯情報のほか埼玉県警察が主催する防犯イベント情報等も閲覧できます。



## Facebook (@jyouhoukan)

犯罪・防犯情報のほか埼玉県警察が主催する防犯イベント情報等も閲覧できます。



## Instagram (@sppjyouhoukan)

埼玉県警察が主催する防犯イベント情報等が閲覧できます。

